

**使用説明書**

使用前に必ず本説明書を読み、注意事項を守って使用してください。

日本標準商品分類番号

8 7 9 1 3 9

劇 要指示

**《動物用医薬品》****非ステロイド系消炎鎮痛剤****メタカム® 0.5%注射液**

メタカム®0.5%注射液は、ベーリンガーインゲルハイム ファルマ社(ドイツ)において合成され、ベーリンガーインゲルハイム ベトメディカ社(ドイツ)によって開発されたメロキシカムを主成分とするオキシカム系の非ステロイド系消炎鎮痛剤で犬猫用注射剤です。メロキシカムは、炎症性反応を引き起こすプロスタグランジンの生合成を誘導するシクロオキシゲナーゼ2(COX-2)を阻害するので、従来の非ステロイド系消炎鎮痛剤に見られるような消化管障害、腎毒性等の副作用の発現が少ないという特徴を持っています。本剤は犬または猫の術前に皮下投与することによって外科的侵襲に伴う炎症及び疼痛を緩和します。

**[有効成分及び分量]**

本品1mL中下記成分を含有する。  
メロキシカム 5mg

**[効能又は効果]**

犬：術中・術後の鎮痛  
猫：術後の鎮痛

**[用法及び用量]**

犬：術前に体重1kg当たりメロキシカムとして0.2mg(製剤として0.04mL)を1回皮下投与する。  
猫：術前に体重1kg当たりメロキシカムとして0.3mg(製剤として0.06mL)を1回皮下投与する。

**使用上の注意****【一般的注意】**

- (1) 本剤は要指示医薬品であるので獣医師等の処方せん・指示により使用すること。
- (2) 本剤は効能・効果において定められた目的にのみ使用すること。
- (3) 本剤は定められた用法・用量を厳守すること。

**【使用者に対する注意】**

- (1) 誤って注射された者は、直ちに医師の診察を受けること。

**【犬及び猫に対する注意】****1 制限事項**

- (1) 本剤は6週齢未満の幼若犬及び猫、或いは2kg未満の猫には極力投与を避けること。また、高齢で衰弱した犬及び猫には慎重に投与すること。
- (2) 妊娠或いは授乳中の犬及び猫に対する安全性は確認されていないため、投与しないこと。
- (3) 本剤は消化管に刺激性若しくは出血性の疾患が認められる犬及び猫、肝臓、心臓或いは腎臓の機能障害並びに出血性疾患が認められる犬及び猫、及び本剤に対し過敏症の犬及び猫には投与しないこと。
- (4) 本剤は腎臓に悪影響を及ぼす場合があるので、脱水症状、貧血或いは低血圧症の犬及び猫には投与しないこと。
- (5) 腎毒性を有する可能性のある薬剤との併用は避けること。
- (6) 猫では、メロキシカム又は他の非ステロイド系抗炎症剤(NSAID)を本剤に追加経口投与する場合の適切な用量は確立されていないため、猫へのメロキシカム又は他のNSAIDの追加経口投与はしないこと。

## 2 副作用

- (1) 副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。
- (2) 本剤の投与により、NSAID特有の食欲低下、嘔吐、下痢、潜血便、元気消失及び腎不全が極めて稀に見られることがある。消化管への副作用はほとんどの場合、一過性で投与を中止すれば消失するが、稀に重篤化することがある。
- (3) 極めて稀に本剤投与後にアナフィラキシー反応が認められる可能性がある。アナフィラキシー反応が認められた場合は適切な処置を行うこと。

## 3 相互作用

- (1) 利尿剤、抗凝固剤、アミノグリコシド系抗生物質及び高い蛋白結合率を有する物質との併用は毒性作用がみられることがある。ステロイド系及び他の非ステロイド系抗炎症剤、アミノグリコシド系抗生物質或いは抗凝固剤と併用しないこと。抗炎症剤を前投与している場合、副作用の発現或いは増強が生じることがあるので、本剤の投与前に最低24時間は間隔を空けること。但し、前投与した薬剤の特性に基づき、この期間を適宜延長すること。

## 4 適用上の注意

- (1) 注射器具は滅菌されたものを使用すること。
- (2) 本剤を誤って過量投与した場合には、適切な処置を施すこと。
- (3) 麻酔時には腎血流量の低下等のリスクが伴うため、必要に応じて補液等の処置を施すこと。

### 【取扱い上の注意】

- (1) 本剤を分割投与する場合は、速やかに使用すること。
- (2) 使用済みの容器は地方公共団体条例等に従い処分すること。
- (3) 本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- (4) 使用済みの注射針は、針回収用の専用容器に入れること。針回収用の容器の廃棄は、産業廃棄物収集運搬業及び産業廃棄物処分業の許可を有した業者に委託すること。

### 【保管上の注意】

- (1) 小児の手の届かないところに保管すること。
- (2) 誤用を避け、品質を保持するため、他の容器に入れかえないこと。
- (3) 本剤の保管は直射日光、高温及び多湿を避けること。

【お客様相談窓口】 TEL : 0120-406-906

【貯 法】  
室温保存

【使用期限】  
ラベル・外箱に記載

【包 装】  
10mL 1/バイアル

### 製造販売元（輸入販売元）



Boehringer ベーリンガー・インゲルハイム  
Ingelheim アニマルヘルス ジャパン株式会社  
東京都品川区大崎 2-1-1